

愛媛DMO通信 Vol.44 2025.12.3

西瀬戸周遊事業 (周遊ルート意見交換・セミナー開催)

10月27日（月）～31日（金）にかけて、「西瀬戸周遊ルート」形成に関する意見交換等のため、広島県・山口県・福岡県・大分県を訪問。福岡空港をインバウンドの起点の一つと捉え、自転車・温泉・カルスト等、共通項の多いコンテンツを巡る新たなルートの可能性や各県との連携について前向きな意見交換を実施することができました。

また、11月10日（月）には、南予エリアにおけるインバウンド受入環境の整備に向け、㈱マサカノの2名の講師による「一南予から世界へ—外国人観光客の心をつかむ受け入れ実践講座」と題したセミナーを実施しました。南予エリア各市町から約30名がご参加いただき、インバウンドの基礎理解だけでなく、コンテンツ造成のヒントや生成AI等を活用した新しい切り口でのPR戦略等について習得していただきました。

今後は、専門家を招へいしたモニターツアーや豪州等へのセールスを予定しており、「西瀬戸周遊ルート」の確立に向け、着実に取り組んで参ります。



河原学園で特別講義を行いました！

11月4日（火）に河原外語観光・製菓専門学校の工アライン・観光科の学生を対象に、愛媛県内の観光事情や観光素材についての講義を行いました。

愛媛DMOの役割や愛媛県の観光を取り巻く状況の説明、東・中・南予の各エリアの観光スポット、当協会の着地型旅行商品について紹介しました。学生からは「各エリアで特におススメのスポットは？」との質問や、「初めて知った所が多く、是非行ってみたい！」等の感想があり、有意義な時間となりました。



ATガイド資格取得研修を実施しました！

当協会が実施するアドベンチャートラベル（AT）ガイド育成支援事業の一環として、10月21日（火）～23日（木）に、ATガイドとして必要不可欠な野外救急救命資格を取得するための研修を実施しました。

参加者10名は、座学やシミュレーションでの実践体験を行いながら、一次救命や傷病の処置方法等について学び、全員が無事コース終了（合格）となり、大変有意義な研修を実施することができました。



第1回観光人材養成講座を開催しました

10月10日（金）に「愛媛の観光を変える！データで読み解く最新旅行トレンドと次の一手」をテーマに、愛媛県と共同で、行政・事業者向けの観光セミナーを開催しました。じゃらんリサーチセンターで観光マーケティングの研究をしている森戸香奈子氏を講師に招き、80名の方に受講いただきました。

講師からは、「中国・四国エリアと愛媛県の現在地」と題し、国内宿泊旅行調査に基づいた分析結果等を示していただき、現状と課題の理解向上等に繋がる有意義な内容となりました。



訪日台湾教育旅行の取組みについて

台湾からの更なる訪日教育旅行誘致のため、今年度も四国4県で連携し、台湾の学校関係者8名を招請しました。愛媛県内では10月21日（火）～22日（水）に松山城視察、マイントピア別子での砂金採り体験等を実施しました。

また、「台湾青年遴選見学団」の来県に際しては、10月27日（月）に今治北高校との授業交流を、28日（火）に松山南高校砥部分校との「アートベンチャーエヒメフェス2025」の見学交流が行われるなど、台湾と愛媛の教育分野での交流の促進に努めました。



釜山広域市観光協会との交流

令和5年11月の松山-釜山線就航を機に、当協会は釜山広域市観光協会と友好交流等に関する協定書を締結し、各種交流を行ってきました。11月25日（火）に釜山市で開催された同協会主催の記念行事に出席し、これまでの交流に對して表彰いただきました。

また、デイリー運航となつた松山-釜山線を活用した誘客促進に向け、釜山の旅行会社3社を訪問し、当協会の着地型商品のセールス等を行いました。



陝西省友好都市提携10周年記念事業

愛媛県と中国・陝西省の友好都市提携10周年を記念した事業が実施され、10月28日（火）に西安市で開催された商談会に参加しました。

冒頭あいさつ、愛媛の観光PRに続き商談会が行われ、愛媛側は当協会含め5事業者、中国側から13社31名が参加。松山-上海の航空路線が運休となつた直後でしたが、大阪や広島からフェリーによるルートと併せ当協会商品等を紹介しました。



「いよ観ネット」Instagram
check!→



「ディープなえひめ」絶賛公開中！
Click!→





四国観光商談会2025（東京・大阪）

10月6日（月）に東京、16日（木）に大阪で開催された四国ツーリズム創造機構主催の「四国観光商談会2025」に参加しました。四国4県などによる観光情報のプレゼンテーションや旅行会社との商談会、四国の地酒等を振舞ったレセプションなどが行われ、四国への更なる誘客に向け、参加旅行会社との関係維持・強化を図る貴重な機会となりました。



また、商談会の前後には主要旅行会社等（東京7社・大阪7社）を訪問し、本県の観光素材や着地型旅行商品を活用した今後の商品展開に向けた意見交換を行いました。

日本航空主催モニタツアーに参加しました！

日本航空松山支店が主催するしまなみエリアと石鎚山エリアを対象とした2件のモニタツアーに参加しました。

中でも特に印象的だったのは石鎚神社におけるナイトコンテンツで、本殿のライトアップと法螺貝、篠笛、和太鼓の演奏は、本ツアー限定の特別な体験で、大変貴重な機会となりました。

両ツアーは観光庁「地域魅力向上事業」の一環として行われ、当協会は、機内誌を活用したプロモーションで連携しています。今後も、地域事業者との積極的な連携を通じて、愛媛の魅力向上に取り組んで参ります。



仙台藤崎百貨店 第3回 えひめ・松山の物産と観光展

宮城県仙台市の仙台藤崎百貨店において、11月13日（木）～24日（月）の期間、松山観光コンベンション協会の主催で開催された「第3回 えひめ・松山の物産と観光展」に会員事業者様と共に参加しました。

イベントにおいては、旬のみかんはもちろん、愛媛伝統のスイーツから、新進気鋭のグルメまで、幅広く出展をいただき、愛媛の「美味しさ」をPRするとともに、観光PRも積極的に実施しました。

仙台藤崎百貨店での催事は3回目ということで、既に現地の熱烈なファンを獲得している出店事業者様もいらっしゃったことに加え、前回の催事後に愛媛に訪れていたお客様のお話も聞かせていただけるなど、非常に手ごたえを感じる催事がありました。

売上についても、仙台藤崎百貨店側の提示した目標をクリアするなど、大盛況のうちに幕を閉じる事が出来ました。



【大盛況の会場】



発行：（一社）愛媛県観光物産協会（愛媛DMO）

四国インバウンド商談会 in 愛媛

訪日外国人旅行者の四国への誘客促進を図ることを目的に、四国ツーリズム創造機構が主催（事務局：日本旅行高松支店）する「2025年度四国インバウンド商談会 in 愛媛」が10月27日（金）に松山市内で開催され、当協会も参加いたしました。

商談会は、海外の旅行会社やランドオペレーター、OTAから26社が参加、当協会は、うち6社と商談することができました。愛媛の観光情報や、当協会の着地商品「慈眼寺での水引体験とフレンチ料理」、「しまなみガストロノミーツアー」を中心に紹介し、非常に熱心にお聞きいただきました。



新たな一步を共に- 新任CMOご紹介！

令和7年10月1日付で、愛媛DMOの新たなCMO（Chief Marketing Officer）として、（株）伊予銀行の五十嵐 修氏が就任しました。



五十嵐氏は平成30年にANA松山支店長として愛媛県に赴任し、地域課題の解決等に継続して取り組むため、愛媛県に定住し、現在は伊予銀行の地域創生部に所属されています。運輸のみならず観光全般に幅広い見知りと人脈を有しており、県内の地域事情にも精通しております。

なお、DMO登録のガイドライン改正により、CMO専任要件が撤廃されたことを受け、伊予銀行との兼業の上、マーケティング戦略の立案等に従事いただきます。



Rakuten

楽天ショップはこちら



ヤフーショップはこちら

YAHOO! JAPAN ショッピング



愛媛県観光物産協会では、「愛媛産には、愛がある」ロゴ入り段ボール・スタンドパック等を販売中！

《販売WEBページ》

<https://iyonet.com/promotion-goods/>

愛媛DMO
Ehime Experience

